



2021年、地域おこし協力隊とトリプルXは五輪峠を通じた地域活性化に全力で取り組みます！

下田の逸品、本格芋焼酎「五輪峠」が今年もできました！

3月3日14時から5年目の下田産サツマイモの芋焼酎「五輪峠」の販売を開始しました。今回で5年目となる「五輪峠」は、平成28年度4月から企画がスタートしました。

原材料となる黄金千貫の苗を配り、生産者様に焼酎で返す「芋主システム」で、今年度は黄金千貫、くず米、合わせて27人の芋主さんから提供を受け今年度の生産数は四合瓶1500本分となりました。

販売開始に伴い、関根酒店から随時下田内の取扱店様へお届けします。また一昨年度はパラアスリートの方をお招きし、地域の方に講演と練習法等を紹介していただくことで、パラスポーツの周知や下田地域の活性化を図りました。東京オリンピック・パラリンピックが今年開催することになれば、五輪峠の収益の一部をパラスポーツ支援として寄付する予定です。

発売日当日は、地域おこし協力隊3名と販売店である関根酒店、芋主様2人の合計6人で滝沢市長への報告とともに4.5ℓ瓶をお届けし、この模様は同日18:10からNHK新潟放送局「新潟ニュース610」にて放送されました。

五輪峠の焼酎造りは芋麴を使わず、清酒麴、清酒酵母を用いて醸造する減圧蒸留法で蒸留し、すっきりと香りのよい焼酎に仕上げるのが特徴です。

この度の原料は新鮮で傷みもなく良い状態で仕込みができました。出来上がった焼酎は、ひときわ香り良くすっきりとした味わいに仕上がっています。ぜひ皆様もお試ください。

今年度は四合瓶2000本分の生産を目指し、引き続き頑張っていきますので御支援よろしくお願いたします。



当日はNHKの取材もありました。



出荷準備を手伝う協力隊



発売日に合わせ杉玉をつくりました。

協力隊メンバー紹介



鈴森 風土

すずもり かざと

群馬県みなかみ町出身。小さい頃から色々なスポーツを行ない身体の動かし方を自然と学ぶ。大学でトレーナーを専攻し外からの視点で選手と関わる。小学生や中学生のサッカーや野球、バスケなどのスクール、プロ選手へのトレーニング指導などを行なう。

選手を盛り上げ、下田地域を盛り上げる。

主な活動内容

- ・選手強化・体調管理、トレーニング、スキル指導
- ・チーム運営、農業、小中学校巡回授業

今後の目標

トレーナーの役割・目標は、選手が怪我をしにくい身体作りをサポートし、選手の能力を存分に発揮させ、勝利に導くことだと思っています。それにより選手の価値を高め、知名度を上げ、地域を盛り上げていくことにつながられるよう頑張ります。また、自分自身の今後と成長のために活動の範囲を広げ、より選手のサポートや地域貢献を行ない、新しい分野にも積極的に関わっていききたいです。

協力隊メンバー紹介



坪田 麻理

つばた まり

神奈川県大磯町出身。鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を保有し、実業団、大学生のバスケットボールチームのトレーナーとして選手のサポートを行ってきた。フットケアトレーナーの資格も所持しており、インソール作成も行い幅広いアプローチでスポーツ選手問わずのサポートを行っている。

目指すのはスポーツまちづくり。

主な活動内容

- ・選手のメディカルサポート
- ・チーム広報業務、小中学校巡回授業

今後の目標

私は協力隊の活動を通じて、選手のパフォーマンス向上のために身体のケアや怪我の予防に取り組み、選手が健康で元気でいられるようサポートしていきたいと考えています。地域にとって身近にあるスポーツチームが盛り上がることでまちが活気づき、さらにそのことが地域の方々の心や身体の健康につながっていくと考えています。また、チームのクリニックなどのイベントを通じて、ユース世代の選手や、その保護者の方に対しても怪我の予防の為の知識を伝えていきたいです。

動く！ ワクワク教室

移動式陶芸体験教室 373kiln 4/3(土) OPEN!

市内道の駅、キャンプ場中心にワクワクをお届けします。

※詳しい情報は公式アカウントから配信予定です。

373
kiln

陶芸体験公式 LINE

